

保育士の配置基準を見直すことを求める意見書について

保育士の配置基準を見直すことを求めることに関して、別紙のとおり意見書案を提出する。

令和5年10月5日

旭川市議会
議長 福居 ひでお 様

提出者 旭川市議会議員

中 村 みなこ

まじま 隆 英

石 川 厚 子

能登谷 繁

保育士の配置基準を見直すことを求める意見書

急速な少子化が進む中、安心して子どもを産み育てることのできる社会を実現するためには、子どもの健やかな成長を支える質の高い保育サービスの提供と保育の担い手の確保が重要である。

現在、保育現場では、それぞれの保育士が、未来を担う子どもの健やかな育ちを願い、懸命に取り組んでいるが、近年、子どもを取り巻く環境は大きく変化、多様化しており、保育士が子どもや保護者とより一層丁寧に関わることが求められる。

一方で、保育士は過重な労働環境に置かれており、精神的・肉体的な負担が大きくなっているため、早期離職者や保育士資格を有しながら保育士としての就職を希望しない者も多く、保育士の確保と定着が喫緊の課題となっている。

こうした中、国の保育士配置基準は長年見直しされておらず、多様な保育ニーズに対応できていない状況にあることから、保育サービスの担い手を確保するため、保育士の配置基準の見直しを行う必要がある。

よって、国においては、保育士の配置基準を見直すとともに、必要な財源を十分に確保するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

旭 川 市 議 会